

未来を拓く人づくり(小中一貫教育)プロジェクト

☆令和3年度より、町内小・中学校において本格実施となった小中一貫教育。今回はその取組の柱の一つとなる「乗り入れ授業」についてご紹介いたします。

<乗り入れ授業とは>

小学校と中学校の教師のそれぞれの特徴を生かした教師間交流のことで、他校種の教師が指導・支援を行う授業です。毛呂山町では、中学校の教師が小学校で授業を行ったり、中学校の授業に小学校の教師がサポート役として指導したりしています。

<乗り入れ授業の目的>

中学校に入学すると、教科によって先生が変わったり、部活動が始まったり、特に中学1年生は、これまでの生活との相違から学校生活に戸惑うことがとても多いです。小学6年生の頃から中学校の教師が授業を行ったり、中学校1年生の授業において小学校の先生がサポートしたりすることで、これらの戸惑いを軽減することが期待できます。

実際に実施している授業

<毛呂山中学校区>

- ・教科 : 社会
- ・担当 : 浅田 清志 教諭
(毛呂山中学校2学年主任)
- ・授業日 : 毎週火曜日 毛呂山小学校6年生
毎週木曜日 泉野小学校6年生



<川角中学校区>

- ・教科 : 図工
- ・担当 : 山本 堇 教諭
(川角中学校1学年担任)
- ・授業日 : 毎週木曜日 光山小学校6年生
毎週金曜日 川角小学校4, 6年生



この他にも、各中学校区で実施している合同研修会の時などに、上記以外の教科でも実施されています。

絵本「もろまるくんのたんけん」を作成しました！

令和4年度の毛呂山町子ども議会で、毛呂山小学校・奥野萌議員から提案がありました「毛呂山町の魅力を伝える絵本の作成」について、教育委員会で絵本を作成しました。もろ丸くんが毛呂山町の観光名所を探検する内容となっています。また、日本語だけでなく、英文でも紹介しています。

幼児への読み聞かせや英語への興味をもつきっかけにするなど、ぜひご活用ください。（ホームページでも紹介しています。また、右のQRコードでも読み取れます。）



困った・・・どうしよう？



毛呂山町マスコットキャラクター
もろ丸くん

なかなか学校に足が向かない
いじめや友人関係の悩み
将来のこと（進路や学習についての不安）
発達の遅れや障害などの特別支援教育に関すること
しつけが身につかない など

ひとりで悩まず、教育センターに相談してください。

相談内容について秘密を厳守します。

学校のこと、家庭内のこと、就学前の幼児に関する事など、教育に関する悩みや心配ごとならば、どのようなことでも結構です。

専任の相談員が対応し、関係者などにも配慮して、問題解決に向けて取り組んでまいります。電話での相談、来所して直接の相談もできます。どうぞ、安心してご相談ください。

対 象 者：町内在住の子どもと保護者及び教育関係者など

相 談 時 間：月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）

午前10：00～午後4：30

相 談 室 直 通 **295-2525**

